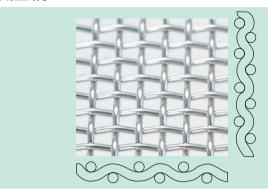
金網について

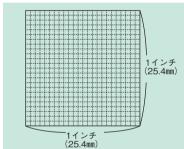
織金網



普通8mm目以下の細かい網目の金網は殆んどこの織方を採用しています。網目 は、ミリ又はメッシュ*にて表示され、0.04mm目位迄の微細な網目も製作する事が 可能です。尚、開孔面積比30~25%**程度より大きい織金網は、一般に平織に なっていますが、それより小さい場合は綾織にします。

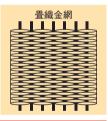
※ 網目を表す単位で、1インチ (25.4mm) 一辺間にある目数をいいます。 ※※金網の一定面積中に占める開孔 部分の面積の比率

(例)24メッシュの場合、縦・横それぞれ24の目があります。









〈平織金網〉

縦線と横線が一定の間隔を保ち1本ずつ相互に交わらせて製造します。 〈綾織金網〉

縦線と横線が一定の間隔を保ち、相互に2本ずつ乗り越し交わらせて製造し ます。

〈畳織金網〉

平織及び綾織で、横線を相接して並べて製造します。

例・ワンタッチうらごしアミのメッシュ

D		
M/S	線径(mm)	空間アミ目(mm)
4	0.80	5.55
7	0.57	3.05
9	0.63	2.19
12	0.40	1.72
20	0.37	0.89
30	0.29	0.56
50	0.23	0.28
65	0.18	0.21

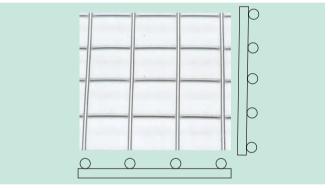
クリンプ金網



篩別用、ろ過用・乾燥用・補強用・間仕切用・保安用・その他広い範囲で利 用できます。

〈クリンプ金網〉 クリンプ 素線を歯車で均一な波形に加工した後、縦線を定められた目 合に配列し、交互に上下する縦線の間に横線を直角に供給し、所定の目 合に打込み製造します。

溶接金網(スパークメッシュ)



縦線と横線は、電気溶接によって確実に溶け合わされていますので、取扱い 及び工作等に必要な強度をもっています。

〈溶接金網〉

溶接金網は、縦線と横線を直角に配列させ、交わった点を電気抵抗溶接 して製造します。

きっ甲金網

亀甲網 (原寸)



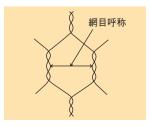




10mm目

13mm目

きっ甲金網は、隣接する線をねじり合わ せ、その線を左右に振分け六角形の網目 を形成しながら製造します。



16mm目